

後期高齢者糖尿病における DASC-8 を用いた血糖管理状態と合併症発生に関する検討

1. 本研究の概要

後期高齢者糖尿病患者さんにおける血糖コントロールの状態がその後の糖尿病合併症や併存症、通院状況などへ与える影響を明らかにすることを目的としております

2. 研究機関の名称及び研究責任者の氏名

[研究機関]：NTT 東日本札幌病院

[研究責任者]：永井 聡

[研究の方法]：

- 対象の患者さん：2019年5月から2019年10月に当院糖尿病内分泌内科に通院していた2型糖尿病患者さんで、認知・生活状況質問票(DASC-8)を用いた生活状況を確認した方
- 利用するカルテ情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、罹病期間、大血管症・悪性腫瘍等に関する既往症、処方薬剤、主要な検査データ、その後の血糖コントロール状況、大血管症・悪性腫瘍・感染症・骨折などの発生、死亡、通院状況、入院状況

3. 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨（他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られる旨を含む。）並びにその入手・閲覧の方法

この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外で、資料のご提供や閲覧をしていただくことができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。いずれの場合も担当医師にお申し出ください。

4. 個人情報の取り扱いについて

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理され、研究事務局に提出されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

また、この研究が正しく行われているかどうかを確認するために、自主臨床研究審査委員会や研究代表者から指名された品質管理の担当者(研究で得られたデータが正確なものであるかどうかを確認する者)などが、あなたのカルテや研究の記録などを見ることがあります。このような場合でも、これらの関係者には、記録内容を外部に漏らさないことが法律などで義務付けられているため、あなたの個人情報を守られています。

この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前などの個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。

5. 研究実施期間

病院長による許可日～2022年5月31日

6. お問い合わせ

NTT東日本札幌病院

研究責任医師 永井 聡(糖尿病内分泌内科 部長)

〒060-0061 札幌市中央区南1条西15丁目

011-623-7000(代表)